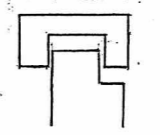

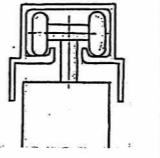
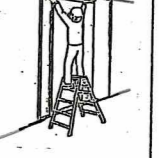
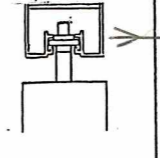



第58回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和2年度)

出品区分	①企業の部 ・ 2一般の部		受付番号	57
ふりがな	だっ ちやく かんたん あんぜんせい たか たてぐ			
作品の名称	脱着が簡単で安全性の高い建具			
ふりがな	だいいいけんざい	ふりがな	はやし かずみ	
会社名	大栄建材株式会社	発明者名	林 和彦 他2名	
出願状況	□未出願	出願番号	(特許)・実用・意匠 2017 - 227215	平成29年 11月 27日
	☑出願済	公開番号	特許公開 2019 - 94734	令和1年 6月 20日
		登録番号	(特許)・実用・意匠 第 6650149号	令和2年 1月 22日
特徴と要点 (必ずご記入下さい)				
① 昔の建具は、脱着が簡単だったが、ぶっかったら、すぐ外れた。それに対して近年の建具は、高さがたかく、重くなっています。その為、外れたら危険なので、各メーカーは外れにくい建具を、足並み揃えて商品化して来た。その結果として、現在市場に出廻っている建具は、脱着が難しくなり一般の人が掃除、メンテが出来なくなっている。				
◀昔の建具は、一般の人が簡単に建具の脱着ができた掃除もできた▶ (右図の上)				
② この状況を解決するため、当発明は、上レールの下面に独自構造の穴を明け、この穴に、建具本体の上部に取付けた、上下方向に移動するピボットを挿入させ容易に建具を脱着、出来る構造に成功しました。ちなみに、この構造は、BL基準の衝撃値を加えても、建具の上部が外れない(転倒しない)ことを、衝撃実験で確認済みです。(実験データ有り)				
③ この発明によって脱着が簡単で、安全性の高い建具の商品化が可能になり一般の人の手にも掃除やメンテが容易になりました。(令和1年6月が初売しました)				
④ そして、現在では、全国販売するタマホーム等で使用されています。又、今年の6月に入ってから、最大手の大和ハウス工業が採用が決定し、販売の準備を進めています。(12月発売)				
⑤ 今後の目標は、全国の工務店のスタンダード商品に広めることです。				
[注] 実際の取付け施工例等は、添付のカタログを参照下さい。				

		比較項目				一般施の掃除メンテ
		上レール構造は	転倒防止に対する安全性は	障子の着脱性は	着脱のイメージ図	
従来品 (A, Bあり)	A (昔ながらの構造) ケンドン方式		×	○		○
	B (近年普及して来た構造) 締結方式		○	×		×

※ 発明品は、従来品A, B両方の良いところを取入れた発想が生まれています。

		比較項目				一般施の掃除メンテ
		上レール構造は	転倒防止に対する安全性は	障子の着脱性は	着脱のイメージ図	
発明品	(独自の構造) ケンドン方式		○	○		○

この発明による商品化は業界初です

立体図

